

地域資料で発掘 四日市の遺跡 (埋蔵文化財)

今回は、四日市市内の遺跡(埋蔵文化財)を調べる地域資料を紹介。

遺跡の概要や出土物を知り、古代からの四日市のすがたや人々の暮らしに思いをはせてみませんか。

※地域資料は一部貸出できないものもあります。

市史・県史ほかから調べる

- 『四日市市史』 四日市市/編集・発行 (第2巻 史料編 考古Ⅰ、第3巻 史料編 考古Ⅱ、第4巻 資料編 文化財)
- 『遺跡が語る 四日市市の歴史』(パンフレット)
- 『三重県史』 三重県/編集・発行 (資料編 考古Ⅰ、考古Ⅱ)
- 『三重県史資料調査報告書24 県史編さんグループ所蔵考古文献目録』 三重県生活・文化部/編集・発行
- 『四日市市指定文化財ガイドブック』 四日市市教育委員会,2009
- 『ふるさと文化の源流 四日市の文化財』 四日市市立博物館, 2003
- 『日本の古代遺跡52 三重』 保育社, 1996
- 『図説 北勢の歴史 上・下』 北勢の歴史刊行会/編, 郷土出版社, 1992



☆ 1階参考図書コーナーにも遺跡を調べる資料があります

- 『遺跡・古墳よみかた辞典』(日外アソシエーツ, 2014)
- 『日本考古学事典』(三省堂, 2011)
- 『日本古代遺跡事典』(吉川弘文館, 1995)
- 『日本古墳大辞典』(東京堂出版, 1989)

「発掘調査報告書」などで調べる (L223)

埋蔵文化財は、発掘調査の後、工事などにより現状のまま保存することができないものが多いです。

そのために発掘調査をした結果・成果がまとめられ「発掘調査報告書」として後世へ残されていきます。

また、各機関の概報や紀要、年報、発掘ニュースなどからも発掘成果を知ることができます。一部を紹介します。

四日市市発行の「発掘調査報告書」など

地区

- 『貝野遺跡 2・3・5・7』 (四日市市埋蔵文化財調査報告書 60), 2024 三重
- 『菅野遺跡2・菅野古墳群』 (四日市市埋蔵文化財調査報告書 59), 2023 内部
- 『尾平宮前遺跡』 (四日市市埋蔵文化財調査報告書 55), 2019 神前
- 『上野遺跡3・上野Ⅰ号墳』 (四日市市埋蔵文化財調査報告書 54), 2018 海蔵
- 『大膳寺跡 6』 (四日市市埋蔵文化財発掘調査報告書 51), 2016 羽津
- 『赤堀城跡 5』 (四日市市遺跡調査会文化財調査報告書 38), 2006 常磐
- 『四日市代官所跡』 (四日市市埋蔵文化財発掘調査報告 25), 2000 中部
- 『三重県四日市市遺跡地図』 (四日市市埋蔵文化財調査報告 18), 1994 全域
- 『一般国道1号 北勢バイパス発掘調査ニュース』 (ファイル)
- 『一般国道1号北勢バイパス埋蔵文化財発掘調査概報』 四日市市教育委員会/編集・発行



三重県発行の「発掘調査報告書」など

地区

- 『居林遺跡・北山城跡(第2~4次)発掘調査報告』 (三重県埋蔵文化財調査報告 323-8), 2022 下野
- 『小牧南遺跡(第2・3次)発掘調査報告』 (三重県埋蔵文化財調査報告 323-9), 2021 保々
- 『伊坂城跡(第4~7次)発掘調査報告』(三重県埋蔵文化財調査報告 323-3), 2019 八郷
- 『茂福城跡・里ノ内遺跡Ⅲ発掘調査報告』 (三重県埋蔵文化財調査報告 249), 2004 富田
- 『近畿自動車道名古屋神戸線(四日市JCT~亀山JCT)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概報』

※四日市市立図書館の地域資料室では、遺跡がある地区ごとに分けて報告書を置いています。

※「発掘調査報告書」の資料名には、遺跡名がつけられていることが多いので、図書館の検索端末やHPの資料検索から調べたい遺跡名で探すこともできます。

裏へ続きます➡➡➡

地図から調べる

『四日市市遺跡マップ』(2014)、『四日市市指定文化財地図』(2009) ※いずれも四日市市教育委員会
※最新の情報は、四日市市の地図情報システムから見るができます。

「四日市市公開型GIS」(<https://www2.wagmap.jp/yokkaichi/Portal>) > 「遺跡情報」

地図上で知りたい遺跡の場所をクリックすると、出土遺物、史跡の概要、関連文献なども知ることができます。

インターネットで調べる

遺跡の基本情報、報告書を探したい時などに役立つWEBサイトを紹介します

四日市市のWEBサイト

・「四日市市」HP (<https://www.city.yokkaichi.lg.jp>) > 四日市の魅力 > 文化財
市内の遺跡情報や文化財について知ることができます。

・「四日市の文化財」(<https://www.city.yokkaichi.mie.jp/kyouiku/bunkazai/>)
分野別や地区別に文化財を探せる。

また、「文化財あれこれ」から『遺跡が語る四日市市の歴史』も見ることができます。



三重県埋蔵文化センター (<https://www.pref.mie.lg.jp/MAIBUN/hp/>)

最新の発掘情報や三重の遺跡紹介などがある。

また、同センター発行の報告書や概報などの刊行物を探すことのできる情報データベースもあり。

文化遺産データベース (<https://online.bunka.go.jp/db/>)

文化庁が運営する文化遺産のポータルサイト「文化遺産オンライン」内にある、文化遺産に関する情報を集めたサイト。「分野から見る>考古資料・史跡」で絞ると遺跡や遺物が探せる。

全国文化財総覧(全国遺跡報告総覧) (<https://sitereports.nabunken.go.jp/ja>)

奈良文化財研究所が運営する埋蔵文化財の発掘調査報告書を検索・閲覧できるサイト。遺跡名などからだけでなく、地図からも文化財報告書を探すことができる。

くるべ かんが いせき

国指定の史跡「久留倍官衙遺跡」を調べたい！

久留倍官衙遺跡に関する資料

久留倍官衙遺跡に関する資料を一部紹介します

- ☐ 『久留倍遺跡 1～5』 四日市市教育委員会/編集・発行
- ☐ 『久留倍官衙遺跡』 四日市市教育委員会/編集・発行, 2011
- ☐ 『広報よっかいち 令和2年10月上旬号』 四日市市役所シティプロモーション部広報マーケティング課/編集・発行
- ☐ 『聖武東遊』 四日市市立博物館/編集・発行, 2006
- ☐ 『聖武天皇東国行幸都市交流サミット』 久留倍官衙遺跡を考える会, 2008
- ☐ 『久留倍官衙遺跡と朝明郡』 久留倍官衙遺跡を考える会, 2008
- ☐ 『斎宮歴史博物館研究紀要 27』 斎宮歴史博物館/編集・発行, 2018
- ☐ 『三重の古文化 第100号記念特集』 三重郷土会/編集・発行, 2015
- ☐ 『文化展望四日市 第22号』 四日市市文化振興財団/編集・発行, 2005



「久留倍官衙遺跡」(くるべかんがいせき) とは・・・

大矢知地区で見つかった、古代の官衙(=役所)跡と考えられている遺跡。

「壬申の乱」や「聖武天皇の東国行幸」など日本の古代史解明の上で重要な意味を持つ遺跡として、平成18年に国の史跡に指定されました。(参考:『広報よっかいち 令和2年10月上旬号』)

遺跡の保存と活用のため、久留倍官衙遺跡公園が整備され、敷地内には遺跡について学べる「くるべ古代歴史館」と、復元した建物がある「くるべ古代歴史公園」があります。くわしくは、ホームページをご覧ください。

久留倍官衙遺跡公園 (<https://www.city.yokkaichi.mie.jp/kyouiku/kurube/>)